

教科	音楽Ⅱ	単位数	2単位	学科・学年・コース・組	3期制 普通科 2年
使用教科書	T u t t i 音楽Ⅱ (教育出版)				
副教材等	なし				

## 1 学習の到達目標

- 1 音楽を愛好し、音や音楽に対する興味・関心を高めることができる。
- 2 感性を高め、個性豊かな表現能力を伸ばす。
- 3 自己のイメージを表現するための技能を身に付け、それを生かして創造的に表現することができる。
- 4 多様な音楽に対する理解を深め、主体的な鑑賞の能力を伸ばす。

## 2 学習の計画

月	題 材	教 材 名	学 習 活 動	評価規準等
4	オリエンテーション 音楽表現の広がり体験 中世・ルネサンスの音楽	チェリー・Tomorrow ハルトム・ワルツ、鳥の歌	・授業に対する心構えを学ぶ ・新しい友人と楽しく歌う ・音楽の歴史を学ぶ	新学年にふさわしくのびのびと歌っているか。(関心・意欲・態度) 音楽の歴史について理解しているか
5	大作曲家の生涯と作品 楽典 合唱を楽しもう	チャイコフスキーのバレエ音楽 拍子とリズム チェリー	・チャイコフスキーの生涯を知り、楽曲を鑑賞する。 ・1年時の学習を復習する。 ・拍子とリズムの関係について学習する。 ・正確な音程で歌う。 ・調和のとれたハーモニーを奏でる。	作品や楽曲の特徴を把握できているか(芸術的な感受や表現の技能) 学習プリント
6	歌う楽しみ ギターを弾こう 楽典	Amazing Grace 放課後の音楽室	・正確なリズムと音程で歌う。 ・腹式呼吸による発声で歌う。 ・仲間と共にギター演奏を取り組む。 ・コードネーム(四和音)を学習する。	実技課題進捗状況 積極的に楽しんで取り組んでいるか(関心・意欲・態度) 運指が正確で、アーティキュレーションも正しいか(芸術的な感受や表現の技能) 学習プリント
7	1学期のまとめ 大作曲家の生涯と作品	1学期の学習 ・シューマンのピアノ協奏曲	・1学期のまとめとして実技テストを受ける ・1学期のまとめとして筆記テストを受ける ・R.シューマンの生涯を知り、楽曲を鑑賞する。	1学期末考査 観察・聴取 学習プリント
9	ポピュラー音楽の魅力 三線に親しむ	Hey Jude・Stand by me Top of the World・Tonight 島人ぬ宝	・ポピュラー音楽の特徴を学び曲を鑑賞する。 ・曲種に応じた発声を工夫して歌う ・三線の歴史、各部名称、工工四を学ぶ。	声や劇、音楽表現の多様性を主体的に味わおうとしているか(関心・意欲・態度) まじめに取り組んでいるか
10	三線を楽しむ 歌曲を味わう 音楽を創ろう	谷茶前・ていんさぐぬ花 島人ぬ宝 落葉松・翼・O Sole mio ボディーパーカッション	・三線の奏法・特徴を学び、他の曲にもチャレンジする。 ・曲を鑑賞し、沖縄音階にふれる。 ・腹式呼吸による発声と正しい発音で歌う。 ・リズムアンサンブルを楽しむ。	沖縄の民謡に関心を持ち意欲的に取り組んだか(関心・意欲・態度) 歌詞の内容を理解し音楽表現に生かしているか(芸術的な感受や表現の工夫) 豊かな発想でアンサンブルできたか(創造的な票園技能)
11	三線を楽しむ 大作曲家の生涯と作品	生徒の選曲 モーツァルトのクラリネット五重奏曲	・グループで取り組む。 ・積極的に選曲し、活動する。 ・W.A.モーツァルトの生涯について学び、楽曲を鑑賞する。	様々な楽器に関心を持ち自分なりの音、音楽を表現しようとしている。(関心・意欲・態度) 学習プリント

12	2学期のまとめ オペラの鑑賞	2学期の学習 カルメン・椿姫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期のまとめとして実技テストを受ける</li> <li>・2学期のまとめとして、筆記テストを受ける。</li> <li>・オペラについて学び鑑賞する。</li> </ul>	2学期末考査 観察・聴取 学習プリント
1 3	クラスコンサート ミュージカルの鑑賞	生徒の選曲 ウェストサイドストーリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自が音楽を個性豊かに表現する。</li> <li>・グループで取り組む</li> <li>・仲間との活動を通して音楽活動の楽しさを知る</li> <li>・ミュージカルについて学び、鑑賞する。</li> </ul>	曲のイメージに合った楽器を選び音色やリズムを工夫している。(芸術的な感受や表現の工夫) 学習プリント

### 3 課題・提出物等

歌唱と器楽は実技課題が授業の最初に提示されます。自分のレベル・ペースに併せて学習できますが、単位修得するために最低限必要な実技到達課題が設定されていますので、それを習得してもらいます。また、2, 3学期に計画されているアンサンブルの授業では、皆さんの選曲した曲をグループで取り組み仕上げていく楽しい活動になっています。

### 4 評価規準・評価方法

評価は次の4つの観点から行います。			
関心・意欲・態度	芸術的な感受や表現の工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力
<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽に対して興味・関心を持っているか。</li> <li>・表現意欲があり、主体的意欲的に音楽活動に取り組む姿勢を持っているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感性を磨き、表情豊かに楽しく演奏に取り組めたか</li> <li>・リズムやフレーズ・固有の音色などを感じ取って創造的な音楽活動の工夫をしているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己のイメージをもち創造的な表現をするための工夫をしているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽曲の構成を理解し雰囲気や味わうことができるか</li> <li>・多様な美的価値観に興味を持ち、自ら進んで鑑賞しようとしているか。</li> </ul>
授業態度・学習プリントの作成状況 学習の取り組み状況(観察・聴取)	学習の取り組み状況 (観察・聴取)	学習の取り組み状況 (観察・聴取) 創作リズム	学習プリント・定期考査 (観察・聴取)
評価は、学習の取り組み状況(観察・聴取)、実技テスト、学習プリント、期末考査、授業態度を総合的に判断して決定します			

### 5 担当者からのメッセージ

- ・每学期実技テストと筆記テストをおこない、それと態度・意欲を加味して評価します。
- ・歌唱と器楽では多くの実技課題が提示されます。やる気次第で多くの曲を習得できるようになっていますので、がんばって取り組んでいきましょう。